

# ターミナルの検討について

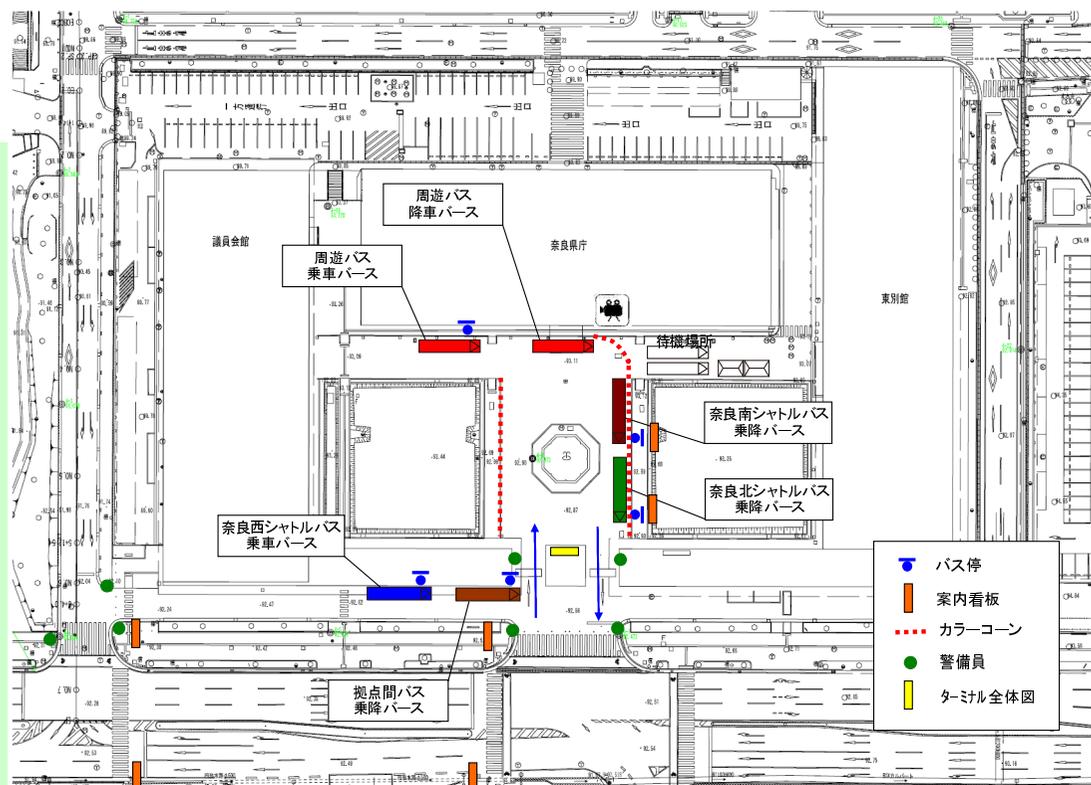
～GWの県庁前ターミナルの利用状況～

## ■実施目的

- ・公園内の周遊バスと鉄道・シャトルバスなどのアクセス交通との乗り継ぎ及び団体バスの乗降場として、奈良公園内への車の流入を抑制し、奈良公園のエントランスとして、観光客の奈良公園周遊の起点とするため、登大路駐車場のターミナル化を検討している。
- ・ターミナル化の検討にあたり、県庁前噴水広場をP&Rシャトルバス等と公園内周遊バスの乗継拠点として活用し、ターミナルとして必要な機能等について検証した。

## ■実施内容

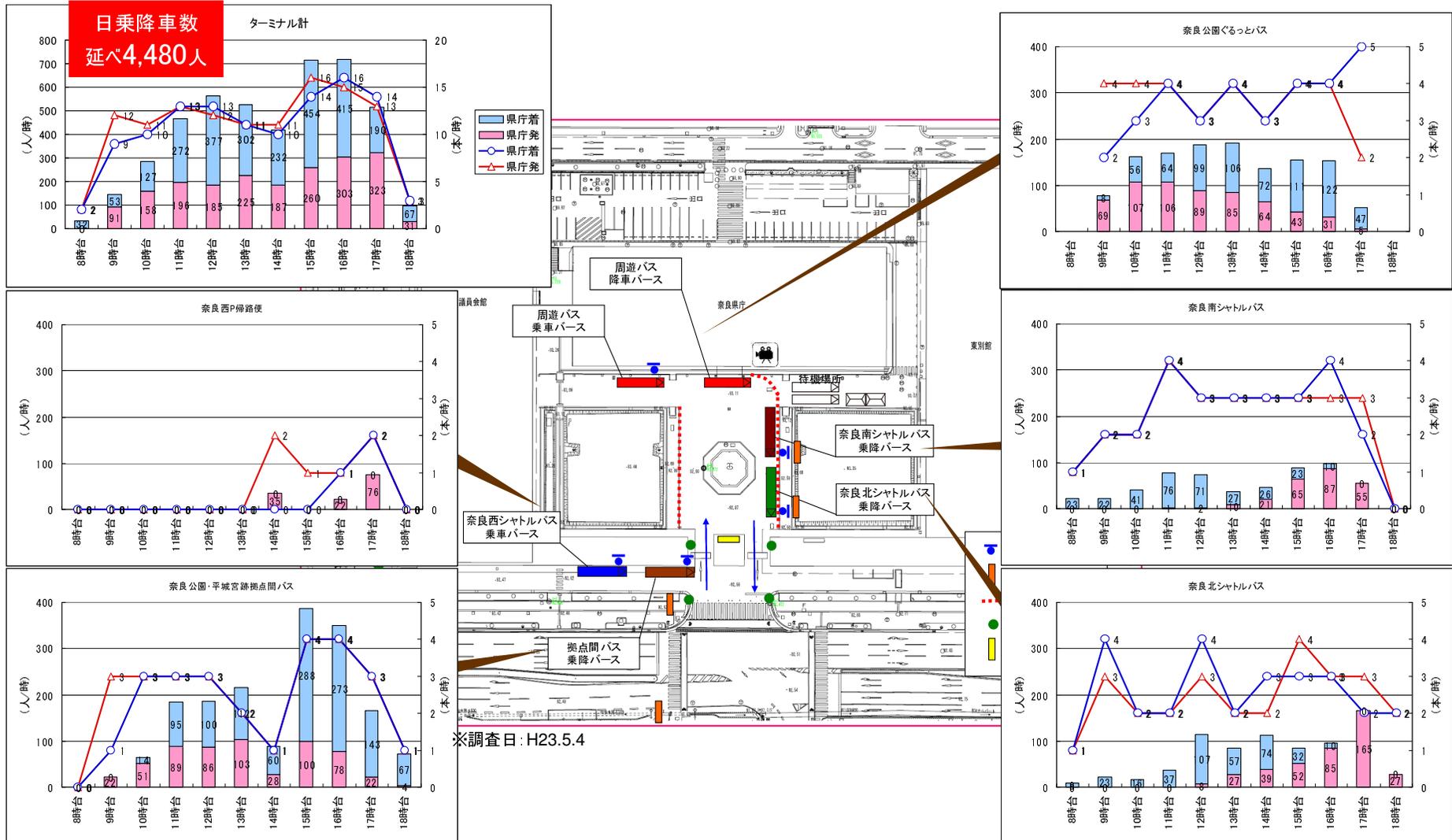
- ターミナルとしての利用期間
  - ・GW中全日(4/29~5/8):10日間
  - ・GW後の5月の土日:6日間
- ターミナル乗り入れバス
  - GW中全日(4/29~5/8):10日間
    - ・奈良公園ぐるっとバス
    - ・パーク&バスライドシャトルバス
    - ・奈良公園・平城宮跡間周遊バス
  - GW後の5月の土日:6日間
    - ・奈良公園ぐるっとバスのみ



## 2.利用状況\_①県庁前ターミナルのバス出入り状況

### ■バス出入り状況と利用者数

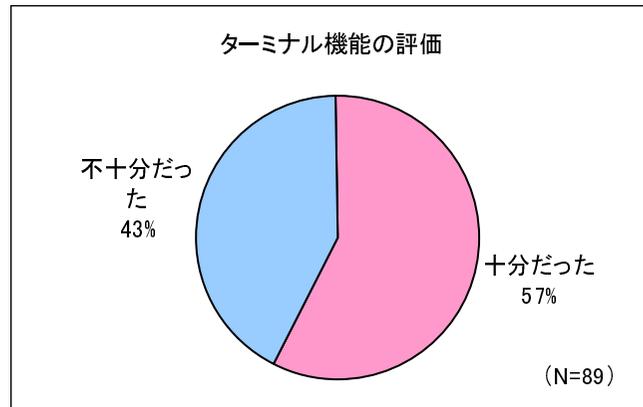
・ターミナルの延べ乗降車数は、約4.5千人/日となっており、とくに、「奈良公園・平城宮跡拠点間周遊バス」の利用者が多い。



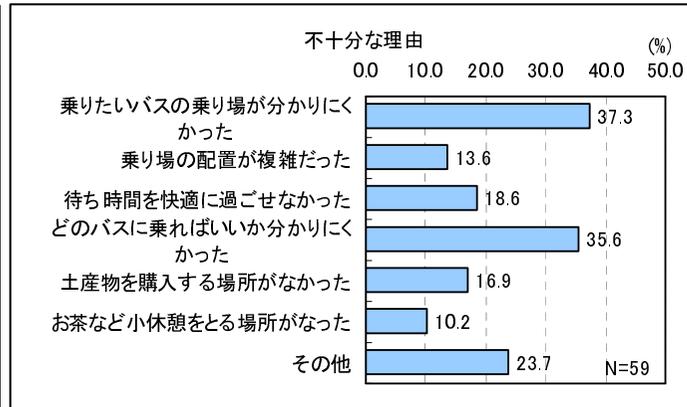
### 3.バスターミナルとして必要な機能

#### ■ターミナル機能の評価

- ・県庁前ターミナルの機能について、「十分だった」という回答は57%となっている。
- ・不十分な理由としては、「乗り場が分かりにくい」、「どのバスに乗れば分かりにくい」が高い。



※調査日：H23.5.4



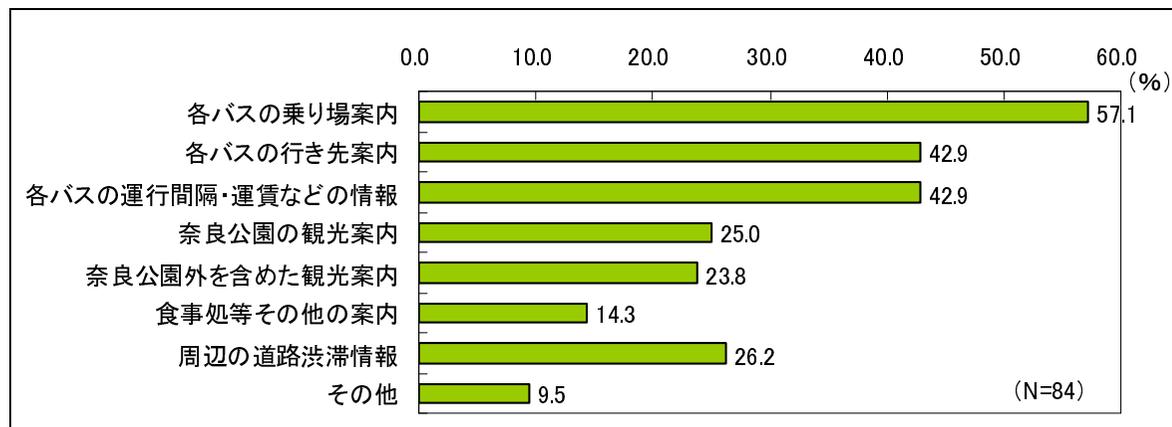
※調査日：H23.5.4

#### 【その他の意見(複数回答)】

- ・時刻表がなかった 4件  
(いつ出発するのか分からない)
- ・安全な動線がない 2件
- ・渋滞が発生した 2件

#### ■案内・情報提供で必要な内容

- ・案内・情報提供で必要な内容としては、「各バスの乗り場案内」が57.1%と最も高く、ついで、「各バスの行き先案内」、「各バスの運行間隔・運賃などの情報」が高くなっている。
- ・バス以外の情報として、「周辺の道路渋滞情報」が26.2%と高くなっている。



※調査日：H23.5.4

検証項目		事象・問題点	課題
県庁広場の ターミナル運用	バス切り回し・ レイアウト	・シャトルバスから周遊バスの乗り 継ぎが少ない(動線上にない)	・周遊バス利用の促進に資する レイアウトの検討
	ターミナルと して必要な 機能	情報提供 ・時刻表がなく、いつまで待てばい いか分からないことによる不満 ・どのバスに乗ればいいのか分から ないという不満	・時刻表の設置 ・分かりやすい乗り場案内の設置
	その他	・待ち時間を快適に過ごせないとい う不満 ・ターミナル内の待合空間として県 庁内が活用	・待合空間の確保 ・待合機能の充実(トイレ・ベン チ・冷暖房・案内等)